

おおい自然園



どんぐり道自然観察会

# 秋の生きもののさがし



日時 平成29年10月14日(土) 午前9時00分~11時30分

場所 ブルックス どんぐり道

講師 一寸木 肇 おおい自然園園長

参加者 11人(サポーター含む)

これから、ブルックスのどんぐり道で秋の生きものさがしを始めます。

今日は、小雨が降っていますね。

けれども、雨の日だからこそ、観察することができたり、感じるがあります。今日は、どんな生きものに会えるでしょうか。



## カメムシの口の形



観察会が始まる前に、少年が昆虫を見つけて届けてくれました。

この昆虫はカメムシの仲間です。

では、カメムシの口はどんな形をしているか、観察してみましょう。



カメムシの口は針みたいにとがっていますね。

では、みなさんがよく知っている昆虫でカメムシと同じような形の口をした昆虫がいます。

なんの昆虫でしょうか？



答えは、セミです。

セミはカメムシの仲間なのです。(カメムシ目)

このカメムシはキマダラカメムシというカメムシで、近年、急速に分布を拡大し、関東まで到達しました。



参考：アブラゼミ

# 体操の選手の飛び方と同じ？ニワウルシの種子



芝に半透明の羽がある種子がたくさん落ちていました。どこから、来たのでしょうか。



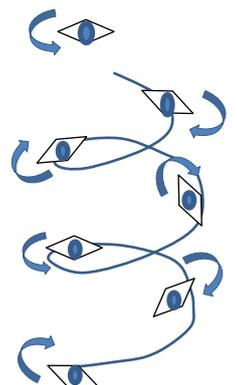
この種は、ニワウルシの種子です。今いる場所の西側、約100メートルくらいの所から飛んできたのです。種子を観察してみましょう。



ニワウルシの種子は、種子の周りにある羽で、種子自身がクルクルと回転しながら風に乗って飛びます。種をよく見てみると、片方が小さく反り返っていますね。そして、種子の片方が反り返ることで、らせん状に飛びます。つまり、種子自身が回転しながら、らせん状に飛ぶのです。まるで、体操の白井選手が床の競技で行う大技“シライ”みたいですね。これは、遠くまで種子を飛ばすニワウルシの知恵なので



どのくらい遠くまで飛んだのか、確認してみましょう。200メートル以上先まで飛んでいますね。



## 雨の日に木を観察してみたら



どんぐり道の林に入ると、いろいろな木があります。雨の日に木をよく見ると、木が濡れている部分とそうでない部分があります。この木（右側）は、水が流れた後にコケが生えています。



木は、枝を広げて葉や枝に落ちた雨水を集め、根元に流していたのですね。こうした、仕組みは雨の日だからこそ観察できることです。



## 雨の日はサワガニの移動日



サワガニが歩いていました。雨の日はサワガニの移動日です。





サワガニの体を観察すると、左右対称になっていますね。これが節足動物の特徴です。

また、サワガニの目は、脚が変化したもので、目を取ると脚が生えてきます。

サワガニは、地方によって体色が異なります。この地域は、青系統です。山北町あたりは茶色です。

雑食性で、なんでも食べます。

サワガニリレーをしてみましょう。



## どんぐりを観察してみよう



この場所には、いろいろな形のどんぐりが落ちていますので、拾ってみましょう。

種類によって、帽子（殻斗）が異なりますね。



どんぐりからひものようなものが出ています。これは芽でしょうか？それとも根でしょうか？





正解は根です。芽と根のどちらが先に出るのか栽培して確認してみました。

すると、初めに根が土の下に伸びて、その後、芽が出ました。



## 本当にくさいの？クサギ



この植物の葉の匂いを嗅いでみてください。どんな匂いがしますか？

「ごまみたいな匂い。」

この植物はクサギという植物で、葉の匂いがくさいことからきているそうです。本当にくさいですか？匂いの感じ方は、人それぞれ違うのですね。



クサギの実は、昔から青色の草木染めの染料として知られています。

青紫色の実の中には1~4個の種が入っていて、実をつぶすと、青色が手につきました。



## 面白い形の種 ヤブミョウガ



黒い実の植物があります。  
この植物はヤブミョウガという植物です。  
ミョウガと言っても食用のミョウガとは異なりツククサの仲間です。



ヤブミョウガの種子の形を観察してみましょう。実をつぶすと、中から種がたくさん出てきました、虫眼鏡で見ると、三角形の種子の真ん中に穴が開いています。面白い形ですね。



## 食べられる木の实 エノキとムクノキ



赤や赤黒い木の実がたくさん実っています。  
この実は、エノキの実です。赤黒い実はおいしいですよ。食べてみてください。  
エノキはヤマガラなどの野鳥も実を食べます。



こちらはムクノキの実  
です。黒く熟している  
実を食べてくださ  
い。  
「干し柿みたいな味が  
する。」  
甘味がありおいし  
いですね。



ムクノキの葉の表面をさわってみてくださ  
い。

「ガサガサしている。」

昔は、ムクノキの葉をサンドペーパーの用途  
で使っていました。人の生活に密着した木だ  
ったのですね。

色々な野鳥が実を食べに来ますが、特にこの  
実をついばむためにムクドリという名がついた  
野鳥もいます。

## いろいろなハーブを楽しもう

ここは、ブルックスのハーブ園です。  
ハーブは、匂いが強くて生活に役立つ植  
物として昔から人の生活の中で使われて  
きました。ギリシャの神話では薬として  
も使われてきました。

今日は、いろいろなハーブを摘んで、  
生ハーブティーを飲んでみましょう。  
\*ハーブの摘み取りはブルックスにあら  
かじめ許可を得ています。





ハッカ



レモンバーム



レモングラス



お好みの匂いがするハーブをティーバッグに入れてみましょう。



紙コップにハーブのティーバッグを入れて、お湯を注ぐと、生ハーブティーの出来上がり





生ハーブティーを飲みながら、気分もリラックスしました。

今日は、雨が降っていましたが、雨だからこそ観察できることもありました。  
また、木の実を食べたり、ハーブティーを飲んだり、五感で秋の自然を楽しむことができました。